

産業建設委員会 所管事務調査のテーマ（原案）について

令和7年6月5日
委員長 小林真一

1 所管事務調査項目及び目的

(1) 調査項目

第1次産業である農林水産業について

(2) 目的

人口減少、少子高齢化が加速度的に進む現在、飯田市の特徴である「山・里・街の暮らし」が少しずつ崩れ始めていると感じている、特に山と里の区別がなくなりつつある地域も見受けられる。

このことから、ただ草木が生い茂っていれば、「飯田市は自然豊かなところ」とはならない、山も里も街も人の手が入り管理されてきたからこそ「自然豊かな山里街の暮らしがある飯田市」が築かれてきたと考える。

そこで、市が最上位概念に掲げている環境文化都市の視点を持ちながら、委員会が所管する分野として「市民の生活の基礎を支えている第1次産業である農林水産業を持続可能なものとしていくために」を調査テーマとし、第1次産業に軸足を置きながらさまざまな視点で調査研究活動を行う。